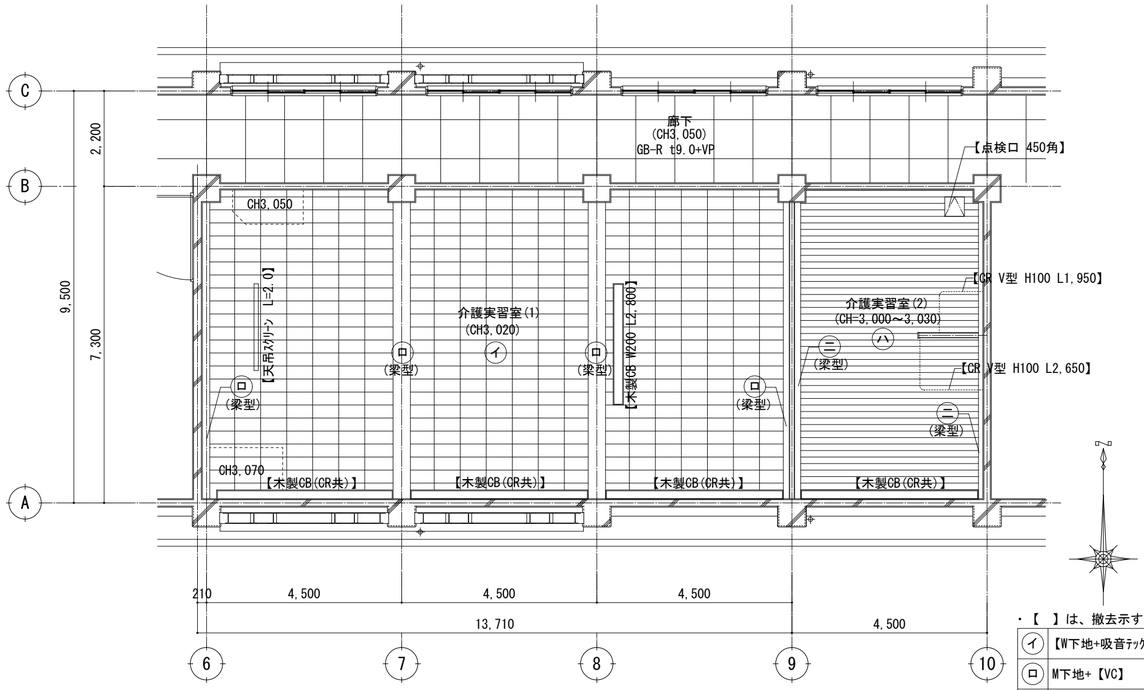
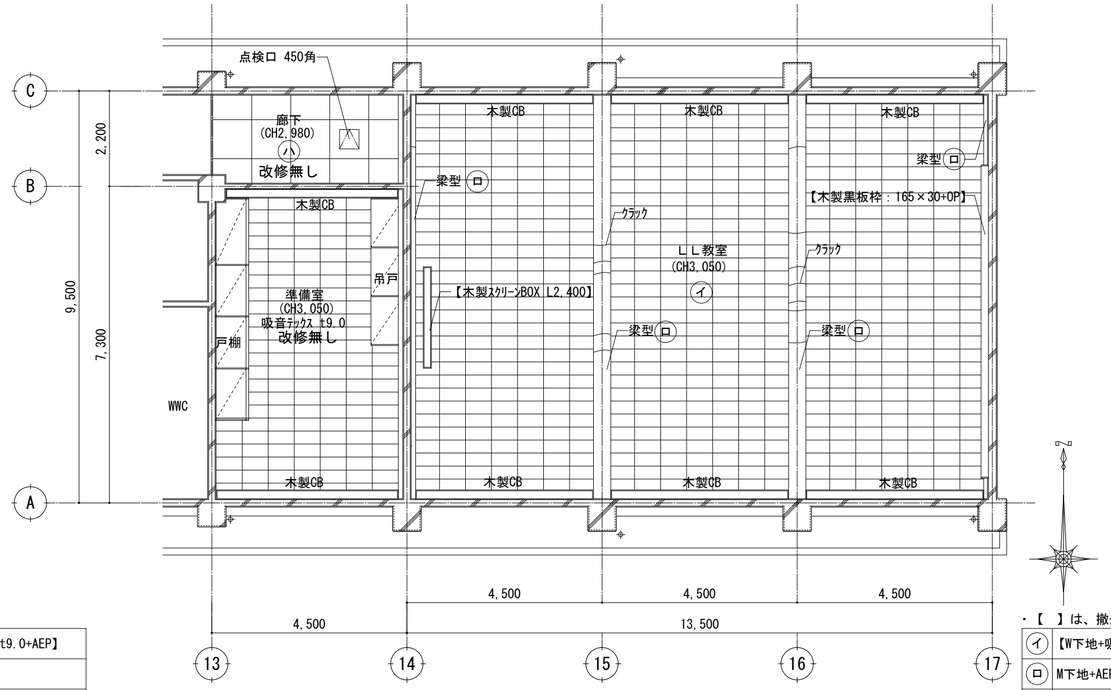


・【 】は、撤去示す。

(イ)	【W下地+吸音ﾃｯｸｽ t9.0+AEP】
(ロ)	M下地+【VC】
(ハ)	【W下地+ﾊﾟｽﾊﾞﾈﾙ t9.5】
(ニ)	M下地+内装薄塗材E

(第2教棟)(改修前)1階天井伏図　S=1/100

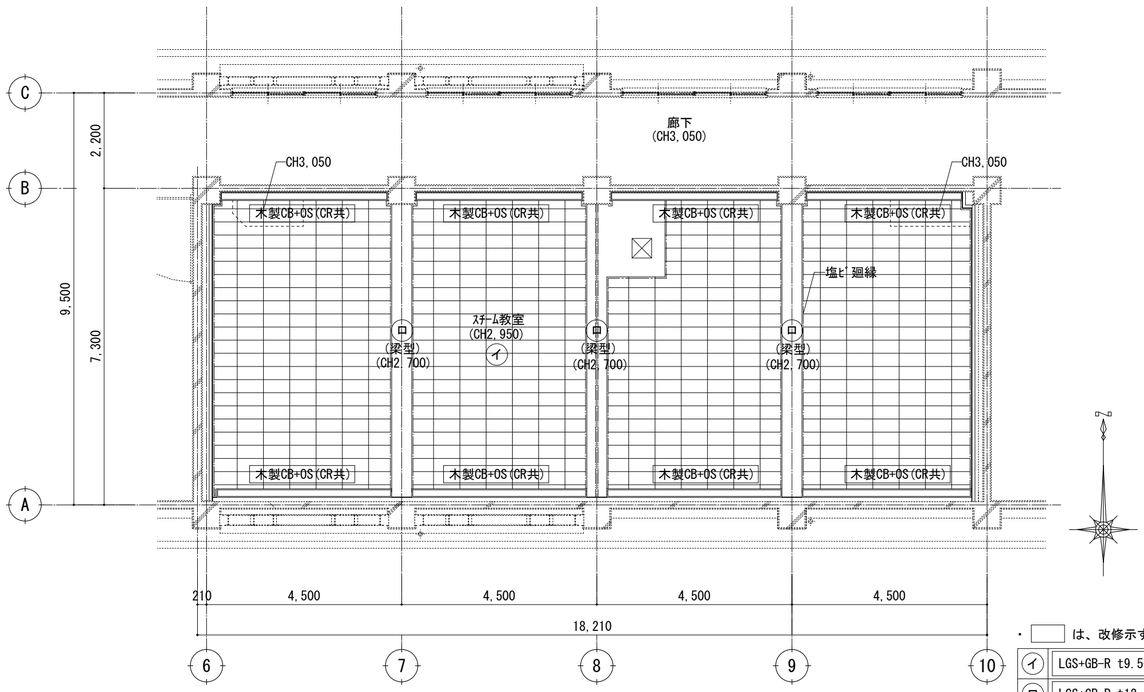


・梁型のｸﾗｯｸは、樹脂注入工法にて補修の事。(参考数量　L=8.0m)

・【 】は、撤去示す。

(イ)	【W下地+吸音ﾃｯｸｽ t9.0】
(ロ)	M下地+AEP
(ハ)	GB-R t9.0+VP

(第2教棟)(改修前)4階天井伏図　S=1/100



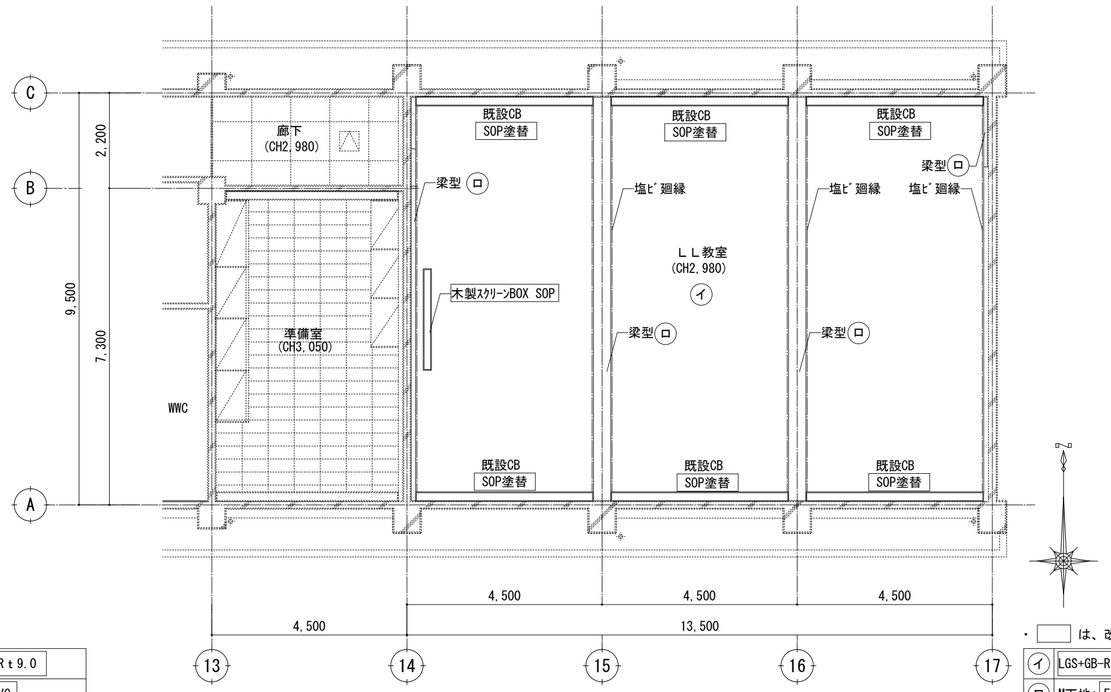
・ は、改修示す。

(イ)	LGS+GB-R t9.5+DR t9.0
(ロ)	LGS+GB-R t12.5+VC

(第2教棟)(改修後)1階天井伏図　S=1/100

・木製CBは、ｽﾌﾞﾙｰｽ W150×H100×t25とする。

・ は、天井点検口 450×450(目地ﾀｲﾌﾟ)とする。



・ は、改修示す。

(イ)	LGS+GB-R t9.5+DR t9.0
(ロ)	M下地+EP塗替

(第2教棟)(改修後)4階天井伏図　S=1/100

一級建築士　第344115号　高橋泰尚

令和6年度	工事番号・工事名	小松高第1号　愛媛県立小松高等学校第一教棟外内部改修工事	名　称	(第2教棟)(改修前後)1・4階天井伏図	S=1/100	A-27	愛媛県立小松高等学校